
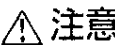



製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。


☆安全上の注意

- 取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
- 使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

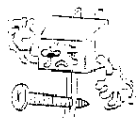

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。


■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
---	----------------------------

 **警告**

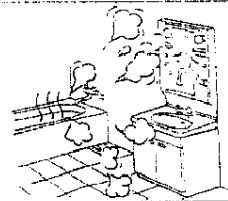
電気コードを傷つけないでください	壁固定ねじ取付位置に機を入れて補強してください
電気コードを傷つけると漏電及び火災のおそれがあります。	キャビネットが転倒、落下しケガをするおそれがあります。

 **注意**


浴室など湿気の多い場所へ設置しないでください

木部が膨潤するおそれがあります。




工事完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・カタツキ・丁香のゆるみがないかを確認してください

使用中にキャビネット・扉が落下してケガをする原因になります。



扉の左右確認



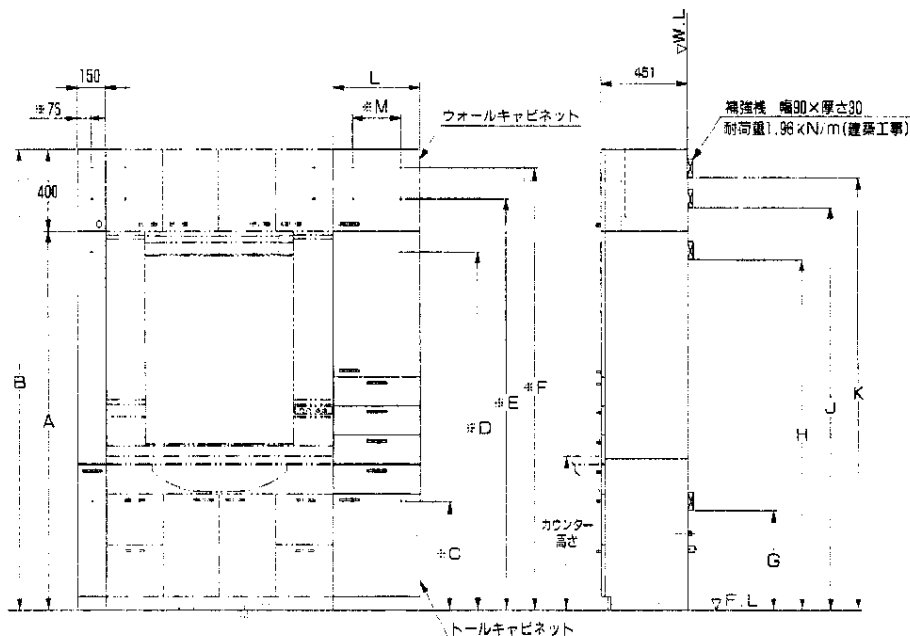
扉の前後確認

☆工事寸法

- 特殊品の場合の工事寸法は、承認図を確認してください。
- ※印の寸法は木ねじ位置を示します。

カウンター高さ	外観寸法			壁固定位置			補強棒位置			
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K
750	1850	2250	530	1750	2010	2180	485	1710	1965	2115
800	1900	2300	580	1800	2060	2210	535	1760	2015	2165

間口寸法	壁固定位置
L	M
300	100
450	250



☆設置上の注意

- 湿気の多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。
- 特に浴室内には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
- (注)天井フィラーを取付ける場合は、キャビネット設置前に天井フィラーの施工説明書をご覧ください。

☆取付前の準備

- キャビネットの壁固定部分には、壁面に補強棒を入れてください。
- ※特にウォールキャビネットは洗面用具などが収納されるとかなりの重畳になりますので地震などの際に落ちることのないように、壁固定ねじ取付位置には、壁面に補強棒を入れてください。
- (壁面に補強棒が取付けられない場合は前面に厚み12mm以上の板を強固に取付けてください。)

☆トールキャビネット品番明細

- トールキャビネットは、フロアキャビネット及びミドルキャビネットから構成されています。
構成については下表を参照ください。

セット品番	明 細	
	フロアキャビネット品番	ミドルキャビネット品番
LTSJ152A(R/L)	LBJ152A	LLJ152(R/L)
LTSJ302A(R/L)	LBJ302AC	LLJ302(R/L)
LTSJ452A(R/L)	LBJ452A(R/L)	LLJ452(R/L)
LTSJ452AW(R/L)	LBJ452AW(R/L)	LLJ452(R/L)

300・450サイズ トールキャビネット			
フロアキャビネット		ミドルキャビネット	
名 称	数 量	名 称	数 量
壁固定用木ねじ(φ4.5×50)	2本	壁固定用木ねじ(φ4.5×50)	2本
上下連結用木ねじ(φ4.5×16)	4本	化粧キャップ	2個
連結用木ねじ(φ3.1×25)	2本	連結用木ねじ(φ3.1×25)	2本
固定金具	2個	すき間パッキン(大・小)	1セット

☆付属部品明細

150サイズ トールキャビネット			
フロアキャビネット		ミドルキャビネット	
名 称	数 量	名 称	数 量
壁固定用木ねじ(φ4.5×50)	1本	壁固定用木ねじ(φ4.5×50)	1本
上下連結用木ねじ(φ4.5×16)	2本	化粧キャップ	1個
連結用木ねじ(φ3.1×25)	2本	ガードバー	3本
仕切板	2枚	すき間パッキン(大・小)	1セット
		棚受タボ (4個はキャビネットに取付け)	12個

●ウォールキャビネット

名 称	数 量	
	150サイズ	150サイズ以外
壁固定用木ねじ(φ4.5×50)	2本	4本
連結用木ねじ(φ3.1×25)	3本	4本

●台輪

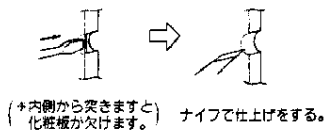
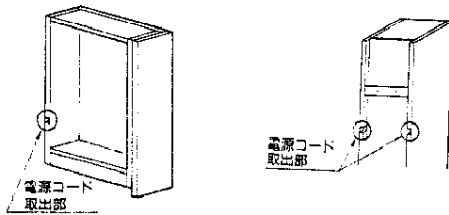
名 称	数 量
連結用木ねじ(φ4.5×35)	2本
化粧キャップ	2個

☆トールキャビネット取付手順

①電源コードの取出し

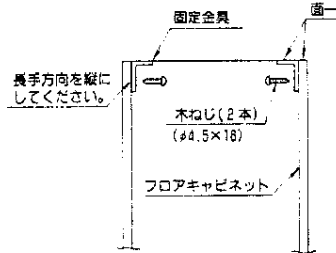
- ミドルキャビネットの裏を電源コードが通る場合は、キャビネットの裏面をマイナスドライバーで化粧板側から突き破ってください。

(150ミドルキャビネット) (他のミドルキャビネット)



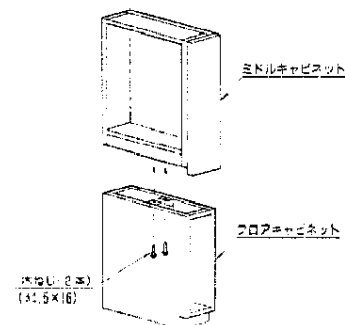
③連結金具の取付け

- ミドルキャビネットと連結するフロアキャビネットに固定金具を側板内面の下穴位置に合わせて、木ねじで固定してください。
(固定金具・木ねじはフロアキャビネットに同梱されています。)
※150サイズフロアキャビネットには、あらかじめ固定金具がセットされています。



④フロアキャビネットの連結

- ミドルキャビネットはフロアキャビネットと木ねじ(2本・フロアキャビネットに同梱)で2カ所連結してください。

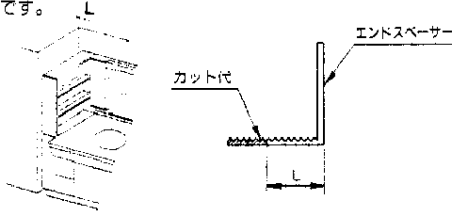


⑤ エンドスペーサーの取付け (別売品)

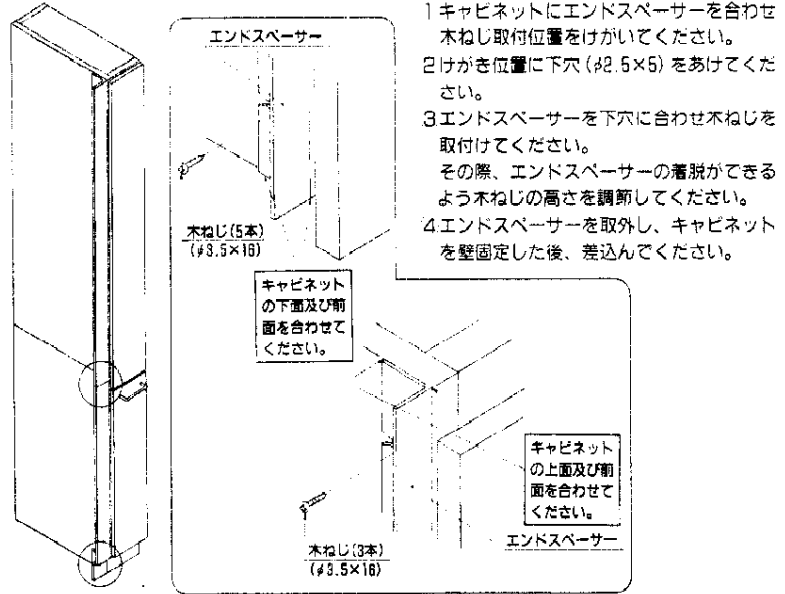
※レイアウトによりエンドスペーサーが必要な場合は、次の要領でエンドスペーサーを取付けてください。

(トールキャビネット用エンドスペーサー……LEJ30T)

- エンドスペーサーを取付けるキャビネットを所定の位置に仮置きしてください。
- 壁とのすき間寸法を測定し、エンドスペーサーを寸法にカットしてください。
- ※L寸法は最大30mmです。
- ※エンドスペーサーは、カッターまたは万能バサミでカット可能です。



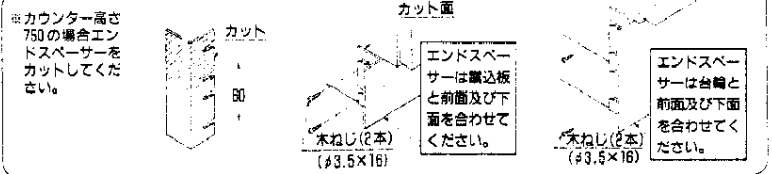
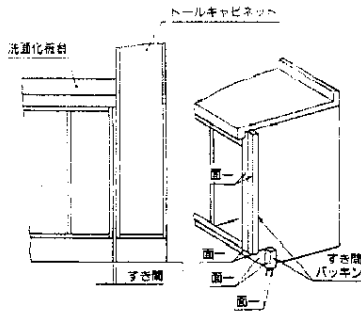
- 仮置きしたキャビネットを取外しカットしたエンドスペーサーをキャビネット側面に下記要領で取付けてください。



- 1 キャビネットにエンドスペーサーを合わせ木ねじ取付位置をけがいてください。
- 2 けがき位置に下穴 (#2.5x5) をあけてください。
- 3 エンドスペーサーを下穴に合わせて木ねじを取付けてください。
- 4 エンドスペーサーを取外し、キャビネットを壁固定した後、差込んでください。

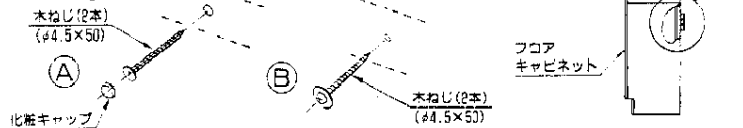
⑥ すき間パッキンの取付け

- キャビネットを洗面化粧台の横にセットした時にすき間ができる場合、すき間パッキンを下図のようにカウンター下の洗面化粧台側に取付けてください。



⑦ キャビネットの取付け

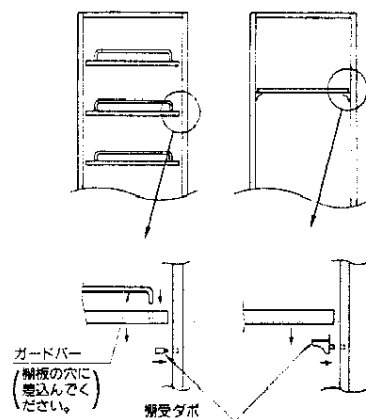
- 付属の木ねじで壁に確実に固定してください。
- 電源コードがキャビネットの裏を通る場合は、コード用切欠部を通っている事を確認してから壁に固定してください。
- ※壁がゆがんでいると、キャビネット本体がゆがんで取付きますので、スペーサーなどを入れて垂直に固定してください。
- ※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打ち込んでおいてください。



⑨ 棚板・ガードバーの取付け

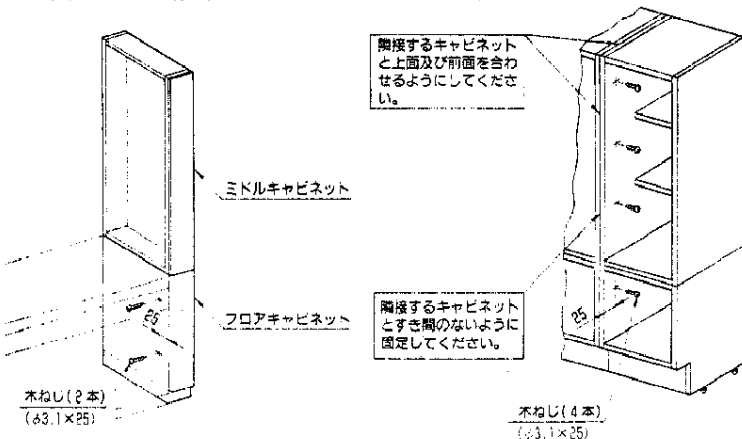
- 棚受けタボを棚受けタボ用穴に差込み棚板をのせてください。

(150サイズの場合) (300・450サイズの場合)



⑧ キャビネットの連結

- 隣接するキャビネットの内側から木ねじ(2本)でキャビネットを固定してください。(150サイズの場合)
- キャビネットの内側より木ねじ(4本)で隣接するキャビネットと固定してください。(300・450サイズの場合)



⑩ 扉の調整方法

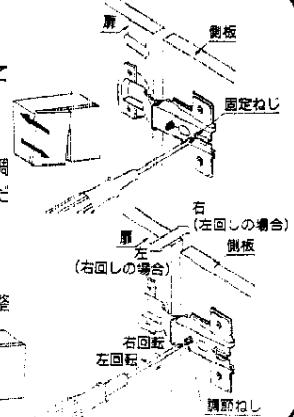
- 扉の調整は次の要領で行ってください。

1 扉の前後調整

- 固定ねじをゆるめて前後調整した後、締め直してください。

2 扉の左右調整

- 調節ねじを回して左右調整してください。



☆ウォールキャビネット取付手順

① エンドスペーサーの取付け (別売品)

※レイアウトによりエンドスペーサーが必要な場合は次の要領でエンドスペーサーを取付けてください。

・(ウォールキャビネット用エンドスペーサー……LEJ30WT)

●エンドスペーサーを取付けるキャビネットを所定の位置に仮置きしてください。

●壁とのすき間L寸法を測定し、エンドスペーサーをL寸法にカットしてください。

※L寸法は最大30mmです。

※エンドスペーサーは、カッターまたは万能バサミでカット可能です。

●仮置きしたキャビネットを外しカットしたエンドスペーサーをキャビネット側面に下記要領で取付けてください。

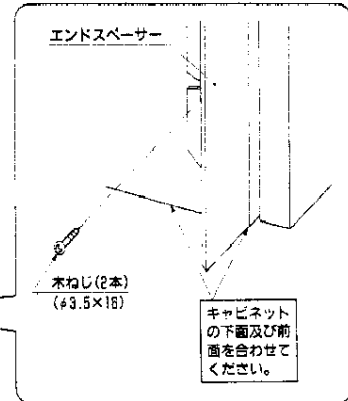
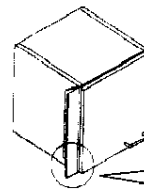
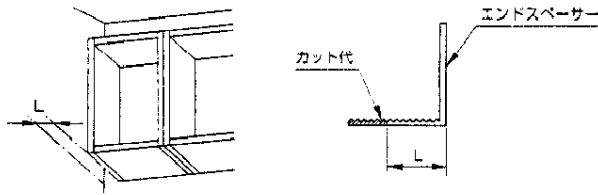
1) キャビネットにエンドスペーサーを合わせ木ねじ取付位置をけがいてください。

2) けがき位置に下穴(φ2.5×5)をあけてください。

3) エンドスペーサーを下穴に合わせ木ねじを取付けてください。

その際、エンドスペーサーの層がでけるよう木ねじの高さを調節してください。

4) エンドスペーサーを外し、キャビネットを壁固定した後、差込んでください。



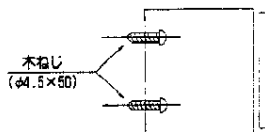
② キャビネットの取付け

●ウォールキャビネットは、化粧鏡・ツールキャビネットの上のせて、水平方向・垂直方向の位置合わせをしてください。

●付属の木ねじで壁に確実に固定してください。

※壁がゆがんでいると、キャビネット本体がゆがんで取付きますので、スペーサーなどを入れて垂直に固定してください。

※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打ち込んでおいてください。

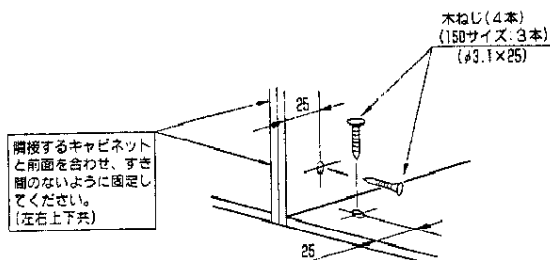


④ 扉の調整方法

ツールキャビネット取付手順内の⑩扉の調整方法を参照ください。

③ キャビネットの連結

●キャビネットの内側より木ねじで隣接するキャビネットと固定してください。



☆ 取付完了後の確認と清掃

●キャビネットが壁に確実に固定されていることを確認してください。

●製品についた汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。

その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。

シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質の原因となりますので、絶対に使用しないでください。